



子どもたちの心におはなしのシャワーを
2025.2月3月号
つるおかしりフ図書館・おはなしポケット vol.324

まめちき 「ばくしょ」ってなあに？

2/3-2/13は「ばくしょ」のため図書館はお休みします。
昔、たいせつな本が虫にくわれたり、かびたりしないように、広げて
風をとしたり、ほしーりしました。これを「ばくしょ」といいます。
みなさんも本をだいじにしてくださいね。

NEWS 2024 おはなしポケットのふりかへり



はるのたねまき 5/12 おはなし会

ふゆあそびと
すがたりの2つのへやで
たのしみました。



なつのはなまつり

・えほんビンゴ・おすめえほん
・8/4なつのおはなし会



クリスマスえほんまつり

12/3 ~ 12/25
・ラッピングブック
・ふゆのはなコーナー
・ふゆのおはなし会



館内おはなし会 おでかけおはなし会



おはなし すいようび おはすい	おはなし どようび おはどん	おはなし ちびようび おはちび	すがたり おはなし会 ※3月アリス
-----------------------	----------------------	-----------------------	-------------------------

毎週 水ようび 16:00~ えほんのよみかき を中心に 第3水よう日は まかしがたりの日	毎週 土ようび 15:00~ きせつのはな よみかきせや おはなしなど	第2 日ようび 第4 水ようび 11:00~ 0,1,2さい向け てあそび・えほんなど	第5 土ようび 15:00~ 絵本などつかわない おはなし語り いの中におはなし 世界が広がります
--	---	---	--

★1かいの 児童・えほんコーナーでやります。時間は約20~30分です。
★おはなし会スタッフカードあります。スタッフをためるとおのれがまっています。

2月						
日	月	火	水	木	金	土
(休)	休館日・月よう日/月よう日祝日のとき休館	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7
2	3	4	5	6	7	8
			(休)	ばくしょのため休館		
9	10	11	12	13	14	15
	(休)	ばくしょのため休館				おはちび
16	17	18	19	20	21	22
	(休)		おはすい			おはちび
23	24	25	26	27	28	
		(休)	おはすい			

3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1/15
2	3	4	5	6	7	8
	(休)		おはちび			おはどん
9	10	11	12	13	14	15
	おはちび	(休)	おはすい			おはちび
16	17	18	19	20	21	22
	(休)		おはすい			おはちび
23	24	25	26	27	28	29
	(休)		おはちび			おはちび
30	31					

よく 2025 はるのたねまきおはなし会 5月11日(日) 11:00~

つるおか市立図書館 2かい 講座室
いろいろなおはなしがとびだします
くわしくはのちほどお知らせします。

つるおか市立
図書館
TEL (0935)
25-2525





春を待つ絵本は、たくさんあります。『ぼとんぼとんは なんのおと』（神沢利子文 平山英三絵 福音館書店 1985年刊）や『はなをくんくん』（ルース・クラウス文 マーク・シーモンド絵 きじまはじめ訳 福音館書店 1967年刊）、『はるのやまはザワザワ』（村上康成作 徳間書店 2001年刊）などなど、本当にたくさんあります。それぞれに、春を待ち、春を発見？春と出会う本なのですが、今回の絵本の出会い方も、衝撃的で、素敵。なにしろ、パァーン！と来ますから。春が。いやいや、こんなにパァーン！とは、春来ないでしょう？なんて言わずに、パァーン！と春との出会いを、絵本の中の登場人物（？人は一人ですが）と一緒に、喜びましょうよ。画面いっぱいに広がる春と、それを見て微笑んでいるみんなと一緒に。最後の場面の描写を最小限にして、絵本の紹介をしています。ぜひ、その目で見てください。



『はるのおとがきこえるよ』
マリオン・デーン・バウアー文
ジョン・シェリー絵 片山玲子訳
ブロンズ社 2015年刊

ポケットの穴からこぼれた話



おはなし会をしていると、稀に子どもたちと共に絵本の中に飛び込んだような感覚を覚えることがあります。

平日のおはなし会で聞き手が兄弟一組（お母さんは図書館内で本を探しているとのことで兄弟だけの参加でした）であったときのこと。私が選んだ本は「3びきのやぎのがらがらどん」でした。年長さんと年中さんの彼らは「聞いたことある!」「保育園にある!」とあまり乗り気ではなかったのですが、いざ読み始めた途端、彼らが絵本の中に飛び込んだのを感じました。前のめりになり固唾を飲んで、じっと3びきのやぎとトロールのやりとりを見えています。おはなし会の空間がまるごと、つり橋の上に移ってしまったようでした。

ちょきん、ぱちん、すとん。おはなしが終わったとき、二人はふう、と大きく息を吐き満足げに表紙を眺め、彼らはその本を借りて帰っていきました。子どもの年齢と合った本であること、少人数で集中できることなど様々な要因があると思われませんが、また子どもたちに楽しいおはなしの時間を届けられたらいいと思います。



せなけいこ

絵本作家

1932年（昭和7年）、東京都に生まれる。お茶の水女子大学附属高等学校卒。武井武雄等に童画を師事。瀬名恵子名義で児童書の挿絵を描く。37歳の絵本デビュー作『いやだいやだの絵本』（全4冊、1969）で、1970年（昭和45年）にサンケイ児童出版文化賞受賞。

「いやだいやだ」

福音館書店 1969年

娘はたくさん「いやだいやだ」といった。大人になると親に向かって言っていたことをすっかり忘れちゃう人もいるよね。



「ひとつめのくに」

童心社 1974年

落語も絵本のヒントになった。だんなさんが落語家だったから。家で落語の稽古を聞いていると絵本のアイディアが浮かんでくるがあった。



「ねないこはわたし」

文藝春秋 2016年

物語の源は自身や家族から。子育てをした人、子育てをする人、絵本が好きなことも、すべての人へ贈る、自伝的絵本。



ポケットメンバーの おすすめの本

「にんじん」

福音館書店 1969年

せなも夫もにんじん嫌い。息子ににんじんを好きになってもらいたくて描いた本。「にんじんおいしいよ」という息子に向けたコマーシャル。

